

令和2年度

家庭科を担当する先生のための基礎・基本講座（調理編） 実施要項

1 目的

小・中学校家庭科の実技指導に必要な基礎的・基本的な知識と技術を習得し、実践的な指導力の向上を図る。

2 期間 令和2年8月7日（金）

3 会場 福島県教育センター（福島市瀬上町字五月田16）

4 日程・内容

時間	内 容
9:40～9:50	受付 ※受付場所 第1棟 2階 121 研修室
9:50～10:00	開会 121 研修室
10:00～10:35	講義・協議 「食生活の学習に関する指導上の諸問題」
10:45～12:00	講義・協議 「主体的・対話的で深い学びの実現を図る家庭科教育」
13:00～15:00	実習 「伝統的な日常食の調理」 食物研修室
15:15～15:45	協議 「研修の振り返り」 121 研修室
15:45～16:00	閉会

5 準備物等

(1) 書籍及び資料等

小学校教員

- 「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 家庭編」平成29年7月 文部科学省

中学校教員

- 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 技術・家庭編」

平成29年7月 文部科学省

小・中学校教員

- 担当学年教科書
- 家庭科又は技術・家庭科（家庭分野）の年間指導計画（全学年）

ア 様式等

- ・自校の形式

※右上に学校名と氏名を記入し、A4判に印刷する。

イ 提出方法

- ・受付時に15部提出

(2) 事前課題

- 協議資料

ア 様式等

- ・A4判縦1枚（下記の様式、内容でまとめる。）

学校名	○○立○○小学校（○○立○○中学校）	氏名	○○ ○○
1 食生活に関する実技指導上の課題と題材の工夫			
2 食生活に関する指導において効果のあった教材等			

イ 提出方法

- ・7月22日（水）必着
- ・Emailで送付（下記「8 問い合わせ先(2)研修内容について」へ送付する。）

※件名を「専門小中家庭一課題」とし、本文には所属校と氏名を入力する。

(3) その他

- 上履き
- 実習着（白衣又はエプロン、三角巾）
- マスク（未使用のもの）
- 食費 420円

※教育センター内の食堂を全員利用するので、受付時に納入する。

6 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 車で来所する場合は、来所経路・駐車位置について「駐車場案内図」を事前に確認すること。
なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
※「駐車場案内図」は、教育センターWebサイトで確認すること。

7 研修講座受講後のアンケートについて

受講3か月後以降に、教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「研修講座受講後のアンケート」より研修の成果とその活用について回答してください。

8 問い合わせ先

- (1) 欠席等について（市町村立学校は、市町村教育委員会・教育事務所経由）
福島県教育センター 総合企画チーム
TEL 024-553-3193 FAX 024-554-1588
Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp
- (2) 研修内容について
福島県教育センター 教員研修チーム 家庭科・技術・家庭科（家庭分野）担当
TEL 024-572-4183
Email kyoin-kenshu-gr@fcs.ed.jp